

当院のシンボルマークは、患者さまに対する「まごころ」を漢字の「心」で表現しています。



地方独立行政法人

下関市立市民病院

SHIMONOSEKI CITY HOSPITAL

2021年 vol.35



▲緑内障は自覚症状が出にくい病気です。気になることがあれば、精密検査を受けてみましょう。

## 特集 緑内障について

がん診療コーナー 緩和ケア病棟

お知らせ 多施設共同研究の論文掲載にあたって ほか

もっと知りたい 庶務用度班

地域の絆 ひまわり内科クリニック

野田内科医院

2021.12.1 下関市立市民病院広報年報委員会発行

下関市立市民病院

### 基本理念

安心の優しい医療を提供し、  
市民から信頼される病院を目指します

### 基本方針

- 市民のニーズに応じた最善の医療を提供します。
- 重点診療項目として、悪性疾患、救急及び生活習慣病に取り組みます。
- 安定した健全な病院経営を目指します。

## 特集

# 緑内障について

眼科部長

いしむら  
石村 良嗣  
よしつぐ

## 緑内障とは

緑内障とは眼底の視神経に様々な原因で圧迫や障害が加わり、だんだんと神経が欠落することで、視野（見える範囲）が狭くなったり、部分的に見えなくなったりする病気です。

一部例外を除き、非常に徐々に進行するため自覚症状が出にくく、発見されにくい病気です。

また、一度障害された視神経は回復させることができず、早期発見・早期治療を行うことが重要となります。

治療方法は眼圧を下げるものとなります。

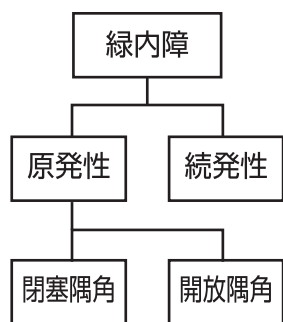
眼圧とは目の中の圧力のことです、房水と呼ばれる眼の中を流れる体液の量で決まり、房水は、毛様体から作られ、水晶体と虹彩の間を通り、虹彩と角膜の奥にある線維柱体を経てシュレム管から静脈へ帰っていきます。このバランスが崩れると、眼圧が上昇することになります。

## 緑内障の種類

では、緑内障にはどのような種類があるのでしょうか。大きく分けて、図1のように続発性と原発性に分けられます。そのほかにも、生まれつき眼圧が高かったりする発達緑内障がありますが、今回は省いています。

原因がほかにもあり、眼圧が上昇しているタイプが続発性、別に原因がないタイプが原発性です。続発性の原因としてはブドウ膜炎や外傷、手術後、糖尿病のような全身疾患、さらにステロイド点眼などの薬剤性などがあります。これらは緑内障の治療を行うと同時に原因の治療も行います。一方、原発性も2種類に分かれます。開放隅角緑内障と閉塞隅角緑内障です。緑内障のほぼ90%が開放隅角で、一般に緑内障といわれて思い浮かぶのはこのタイプです。

では開放隅角緑内障と閉塞隅角緑内障について説明します。



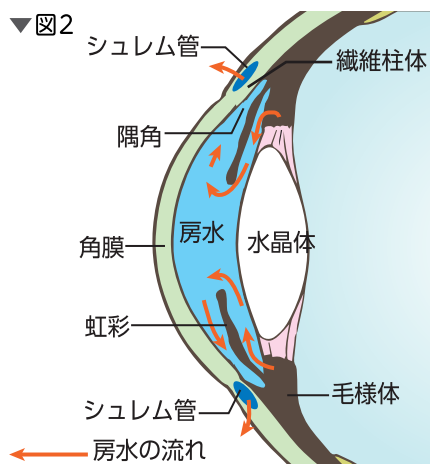
▲図1

## 開放隅角緑内障

開放隅角緑内障とは、隅角の広い緑内障のことをいいます。隅角とは角膜と虹彩の間の隅のことです。この部分が広い、つまり開放隅角ということです。

では、どこに問題があるかというと、そのさらに奥にある線維柱体というフィルターのような働きをする部位の房水の流れが悪く、眼圧が高くなるのです。眼圧の上昇は、通常軽度から中度がほとんどであり、ゆっくり進行するのが特徴です。また、正常眼圧緑内障もこの部類に含まれます。

正常眼圧緑内障とは眼圧が正常範囲でありながら緑内障性変化を起こす緑内障です。



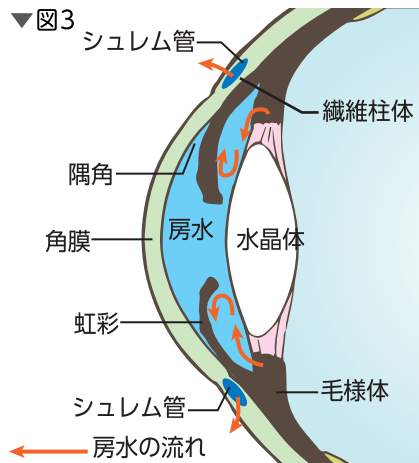
▼図2

## 閉塞隅角緑内障

閉塞隅角緑内障とは、先ほどの隅角が狭い緑内障です。原因としては遺伝的な要因や加齢性変化、特に白内障の進行による水晶体の膨化などによります。

このタイプは、急激に閉塞が悪化し、緑内障発作という急激に眼圧が上昇する状態を引き起こすことがあります。

症状としては、急激な吐き気を伴う激しい頭痛や片眼の視力低下、白目が赤くなり、逆に黒目が白く濁ることもあります。発作を起こした場合は、早期に治療しないと失明してしまうこともあります。また、薬を飲んではいけないとなっている緑内障の方はほとんどがこのタイプの緑内障のことをいいます。



## 緑内障の検査

### 細隙灯顕微鏡

角膜や虹彩、水晶体の状態を調べます。さらに、特殊なレンズを使用することで隅角の状態を調べます。

### 眼圧検査

いくつか検査の方法があります。機械から風を目に当てて測定する検査が一般的です。前述の細隙灯顕微鏡でも測ることができます。

### 眼底検査

網膜や視神経乳頭を観察します。特に視神経乳頭や黄斑部を、OCT（光干渉断層計）と呼ばれる機械で三次元的に測定することで、緑内障の早期発見につながります。

### 視野検査

片目ずつ見える範囲を調べます。緑内障の進行度がわかります。

## 緑内障の治療

緑内障の治療方法には薬物、レーザー治療、手術があります。目的はどれも眼圧の下降であり、視野の回復をすることはできません。

## 薬物治療

基本的には、まず薬物治療特に点眼による治療を行い、眼圧の降下を図ります。多くは1種類の点眼から始まり、効果が足りなければ別の種類の点眼を追加し、足りなければ、さらに追加していきます。目標の眼圧は、無治療時の眼圧（ベースライン）から30%下げることです。そうすることで、80%の患者さまの視野進行が止められるとされています。

そうはいっても、いくらでも点眼を増やせるわけではありません。飲み薬を増やすと胃が荒れるように、点眼薬が増えたと、目の表面も荒れて小さな傷ができたり、副作用が出ることもあります。また、点眼薬が増えたと、点眼さし忘れや億劫になってしまい、ささなくなってしまうたりもします。このため、緑内障の点眼は4種類が限界、できれば3種類程度が望ましいと思われる場合があります。

## 緑内障手術

薬剤では眼圧がコントロールできない方は、緑内障手術を行います。ただ白内障の手術などと違い「見

え方をよくする手術」ではなく、あくまで「眼圧を下げる手術」なので、患者さまの症状がよくなるわけではありません。しかし、確実に「眼圧を安定させる手術」なのです。

## レーザー治療

レーザー治療は、一般的に閉塞隅角緑内障の方、特に緑内障発作を起こした方に行います。眼内の房水の流れが悪いため、虹彩の隅に小さな穴をレーザーで開けて、流れを改善します。閉塞隅角は、このレーザーにより解除され、緑内障発作を予防します。

## まとめ

緑内障は、40代の方で5%にみられる疾患です。つまり20人に1人の割合であり、さらに年齢が上がるほどに有病率も上がります。自覚症状も出にくく知らないうちに進行していたなどということもあります。

定期的なドックの受診や、何か気になることがあれば、一度精密検査を受けてみてはどうでしょうか。





## 当院の緩和ケア病棟

緩和ケア病棟が開設されて6年余りが経過しました。この間、多くの患者さまを診療させていただきました。

緩和ケア病棟は、がんに対して療養が必要な患者さまのための病棟です。生活の質を重視し、療養の場としての良好な環境を提供するとともに、がんに伴う症状を見逃さず、穏やかに過ごしていただけるよう、患者さまに寄り添う気持ちと科学的な視点を忘れないように、心がけています。なお、手術や抗がん剤などの抗がん治療は行いません。それを希望し、かつ可能である患者さまは、一般病棟や外来で診療が可能だからです。

## 緩和ケア病棟での治療

緩和ケア病棟は「治療をしない」病棟ではありません。入院中に脳梗塞を発症し早期治療で回復した方、がんに伴う腸閉塞に対して消化管バイパス手術を行った方、体調が回復して、退院後に抗がん剤を再開した方もおられました。そのほか、緩和的放射線治療、輸血、高カロリー輸液など、病態と希望に応じた治療を幅広く行っています。

その一方で「何もしないでください」と望まれる方もおられます。そのような場合は、十分に意思を確認した上で、治療を差し控えることもあります。

患者さまそれぞれのがんとのお越し方、人生観などを学ばせていた

だいています。

## 緩和ケアと個別化の医療

最近では、体調を回復して自宅退院される方が増加しています（約20%）。退院後に体調が思わしくなければ再入院していただき、複数回の入退院も少なくありません。

がんの診療において、何が最良かは、病態、ご本人やご家族の意思、年齢などの背景が異なるので、必ずしも決まった答えはありません。個別化の医療であり、難しい面もありますが、だからこそやりがいもあります。これからも緩和医療を通じて地域の医療に貢献してゆきたいと考えています。

＜副院長＞ まきの いちろう  
牧野 一郎

### 【連載 エッセイ】

## ドクターズブクラーク

### ドクターズブクラークとは？

医師事務作業補助者（ドクターズブクラーク）の業務についてご紹介いたします。

この業務は、医師が行う文書作成などの事務作業を医師の指示のもとに代行する職種です。

医療の進歩により治療技術が高度化。年々増える手術、検査に関するインフォームドコンセント、カルテの記入等の事務作業が増加し、本来医師が行うべき業務への負担となる傾向にありました。

その状況を改善し、診療に専念できる環境をつくり、医療の質を高めることに主眼をおき、平成20年の診療報酬の改定で医師事務作業補助体制加算が新設されました。本格的に医師の勤務環境の改善・働き方改革が行われ、医師の負担軽減が図られるようになりました。

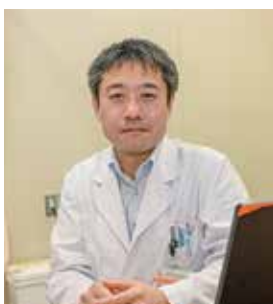
当院でもこれを機に医師事務作業補助者の配置をしています。

診断書の作成はもちろんのこと、外科のみであった症例登録業務も心臓血管外科、循環器内科、整形外科と業務拡大しております。

また、さらなる医師の負担軽減を目的として、外来で医師の指示のもとにカルテの代行入力、検査や処方オーダー等の業務拡充も行っています。

ドクターズブクラークが医師の外来業務を補助することで、診察が円滑に進み、診察にかかる時間を長くとることができる、患者さまの待ち時間の短縮に繋がるなど、治療の一部を担っていると感じます。

今後も研鑽を積み、チーム医療の一員として努力したいと思っています。



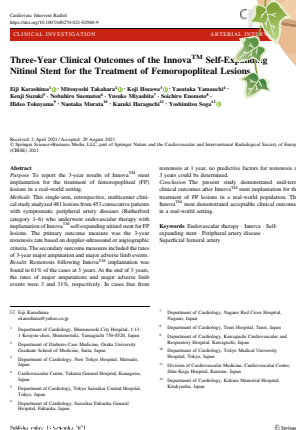
ドクターズブクラーク室  
主任主事 ふじえ たかひろ  
藤江 隆宏

# 多施設共同研究の論文掲載にあたって

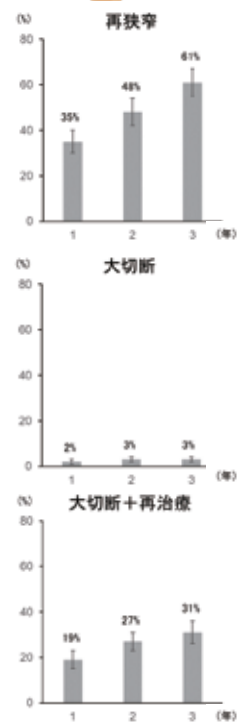
Karashima E, et al. Cardiovasc Intervent Radiol. 2021;44(11):1722-1727.

今回の、「大腿膝窩動脈病変に対するInnovaステントの3年間の臨床成績」という、日本の30施設が参加した多施設共同研究の中間解析結果を論文文化しました。主な結果は図の通りですが、この結果を、より良くするにはどう

当院は、下肢閉塞性動脈硬化症に対するカテーテル治療を積極的に行っています。また、治療した症例のデータを見直すことも大事です。単施設でのデータには限界や偏りがあるため、多施設のデータを集めて解析する研究（多施設共同研究）にも参加し、日本発のエビデンス構築に貢献できるように努力しています。



## 市民病院からの お知らせ hospital news



大腿膝窩動脈病変に対するInnovaステントの3年間の臨床成績



＜循環器内科 医長＞  
辛島 詠士

また、当研究にご協力いただいた患者さまにはもちろんですが、日々の診療を一緒に頑張ってくれている当院スタッフや関係者の方々にも、この場を借りて御礼申し上げます。

このような貴重な機会を与えて下さった小倉記念病院 循環器内科部長の曽我芳光先生はもちろん、統計解析のスペシャリストで、様々なアドバイスを下さった大阪大学大学院医学系研究科 糖尿病病態医療学寄附講座の高原充佳先生には心より感謝しております。

今夏、東京オリンピック・パラリンピックが開催されました。私はメディカルスタッフの一員として参加し、パラリンピックのシッティングバレーボール（座った状態で行うバレーボール）を担当しました。8月27日、9月2日、競技会場の幕張メッセ（千葉市）や練習会場（東京都内）で医師等とチームを組み業務に携わりました。

## 東京パラリンピックにメディカルスタッフとして当院の宮野理学療法士が参加しました

障害者スポーツ指導員資格を2007年に取得後、地元の知的障害者バレーボールチームのトレーナーとなり、3年前には障害者スポーツトレーナーの資格を取得し、使命感にかられてスタッフ公募に手を挙げました。事前研修では英語での実技演習を含め、膨大な量のオンライン研修を受講し、楽しみ1%、不安99%で、緊張感を持って本番を迎えました。各国チームには医師またはトレーナーが帯同されているため、我々の対象は、中等度から重度の救急処置や負傷した選手の搬送が想定され、その準備・練習を重ねてきました。その場面が訪れなかったのは幸いだったかもしれませんが。選手の真剣勝負に挑むプレー、相手を讃える姿、試合、会場内で見せる満面の笑みに胸が熱くなりました。無観客で会場の熱気、感動を生で感じてもらえなかったのが残念でなりません。



＜リハビリテーション部 副技師長＞ 宮野 清孝





庶務用度班ではどのようなことを  
行っているのか教えてください。



庶務用度班は、主に院内の保安に関する業務や施設設備の管理を行う庶務管理班と、物品の調達を行う用度班が一つになったものです。その中で、私は事務用品等の一般消耗品や、棚・ソファなどの一般備品、白衣等の被服、患者食の食材等の契約・購入を担当しています。これら以外にも、医療機器や医薬品や検査試薬、診療用の器具や材料など、医療物品の調達も庶務用度班で行っています。



▲院内の物品の調達など、様々な業務を行っています。

庶務用度班はどのような職場ですか？

庶務用度班には毎日様々な問い合わせがあり、対応には班内の情報共有が欠かせません。私は一番年下ですが、上司や先輩方に相談しやすい職場環境があり、有難く思っています。

仕事をしていくうえでどんな時に  
やりがいを感じますか？

自分の仕事は各現場の物品に関する要望に応えることですが、物品の選定に苦慮することが多々あります。物品購入では、使用用途や各業務の運用への影響などを精査する必要があるためです。加えて、経営面から価格や優先順位等を考慮し、時には購入見送りの判断も求められます。その中で要望に応えられる物品を選定できた際には、やりがいと喜びを強く感じます。



▲庶務用度班は、院内の保安に関する業務、施設設備の管理、物品の調達を行っています。

仕事をしていくうえで  
大切にしていることは何ですか？

最も大切にしていることは「情報共有」です。各所からの問い合わせに対応する際、上司や班員と常に情報共有しながら進めるようにしています。その対応を通じて、院内外のあらゆる知識を吸収していくことも心掛けています。

休日の過ごし方や、最近ハマっていることなどを教えてください。

時節柄、休日は自宅で音楽を聴いたり、映画を見たりして過ごしています。また、スキルアップのためにワード、エクセルなどの勉強をしています。



集中ケア認定看護師  
やすむら 保村 ひろき 宏樹



集中治療のイメージはどのようなものですか？鎮静剤を投与し、寝かされたままをイメージされる方が多いと思います。実際そのような方がいるのは事実です。そしてそのような患者さまは入院が長期化する傾向にあります。

しかし、その一方で人工呼吸器を装着していても、リモコンを操作してテレビを見たり、歩いたりする患者さまもいらっしゃいます。おのずとそのような方は入院期間が短くなり、早く退院できます。当然のことですが、患者さまの病状により中々にそれが難しいのが現実です。

救命センターでは、患者さまの病状に個別に対応し、チーム医療で、できる限り寝かされたままの状態にしないように取り組んでいます。

# 地域の絆

当院と連携している医療機関等を紹介します。  
登録医の先生と当院とは、患者さまの病状に合わせた治療が行えるよう、密接な関係をつくっています。

下関市立市民病院 地域連携室

電話：083-224-3860 FAX：083-224-3861

## ひまわり内科クリニック

院長 こばやし たかし 小林 峻 先生



2020年4月に開院しました。開院後、コロナ感染拡大に対してスタッフと一丸となり対応を考えて参りました。総合病院・発熱外来へ発熱患者さんが丸投げとなってしまうのを、開院早々に改築・陰圧装置を設置し15分程度で結果が分かるように診療体制を整えています。訪問診療には小型軽量の核酸増幅法検査装置を持ち歩き、採血検査もフルPPEにて自身で行っています。

COVID-19感染流行期には集団施設でPCR陽性が判明し診療依頼を即座に快諾していただいた際には、ありがとうございました。治療介入のおかげもあり、その患者さんは超高齢ですが今も元気に過ごされています。前職、下関医療センター総合内科に勤務し主立った業務で救急外来部門にてよく診ていたのは感染症・発熱患者対応でしたが高エネルギー外傷の際には直接市民病院救急外来へ相談することもあり、その節には大変お世話になりました。金沢大学第2内科に所属していましたが日本循環器学会主催を終えたタイミングで家業のコンサルテーションが即座に対応できるようにと下関に戻ってきました。北陸の地で一旗揚げたいと思っていましたが、兄が県外に出て行ったことが直接原因です。今もなお下関市出身・山口大卒で県外に出ていったきりの外科内科医夫婦を下関市の医師確保のため帰ってくるよう説得しています。今後も市民病院連携医療機関として地域のため日々の診療に従事していきたいと思っています。

〒751-0885 下関市形山みどり町14-19 TEL：083-242-1570 <内科・循環器内科>  
月・火・木・金：9:00～13:00、15:00～18:00 水・土：9:00～13:00 (午後休診)

## 野田内科医院

院長 の だ としたか 野田 敏剛 先生

下関市立中央病院（現 下関市立市民病院）には1978年12月から約1年半、その後栃木の自治医大を経て再び、1989年4月から4年間お世話になりました。'93年4月 長府に開業し早や30年近くになります。

今では娘婿、息子もお世話になっており、下関市立市民病院へ足を向けては眠れない…。

循環器が専門ですが、今では様々な患者さんの要望に応じて対応せざるを得ず我ながら何でもアリ科？と苦笑せざるを得ない状況です。もちろん全てに対応出来ませんから（循環器疾患も）下関市立市民病院の皆様にお願ひすることがしばしばです。

'95年1月：阪神淡路大震災、'11年3月：東日本大震災・ツナミ・原発事故、昨年以来のコロナ感染症、一生に1度経験するかどうかといった災害が立て続けに起きその度に気持ちも沈みます。

コロナによるパンデミックが早く沈静化してなんとかコロナ前の日常診療に戻れることを願っています。



〒752-0961 下関市長府珠の浦町1-15 TEL：083-245-6660 <内科・循環器科>  
月・火・水・金：8:30～12:30、14:00～18:00 木・土：8:30～12:30 (午後休診)



# 外来診療のご案内

2021年11月1日現在 (※)…非常勤医師

| 診療科              |             | 曜           | 月  | 火                      | 水                                     | 木                            | 金                                      |
|------------------|-------------|-------------|--|------------------------|---------------------------------------|------------------------------|--|
| 内 科・消化器内科        |             |             | 貫 陽一郎／山本 翔太                              | 野坂 佳愛                  | 貫 陽一郎                                 | 野坂 佳愛                        | 山本 翔太                                  |
| 内 科・呼吸器内科        |             |             | 川口 貴子(※)(午前)                             |                        |                                       |                              | 花香 哲也(※)(午前)                           |
| 内 科・循環器内科        |             |             | 金子 武生／野田 裕剛                              | 金子 武生                  | 安田 潮人                                 | 辛島 詠士                        | 辛島 詠士／有馬 岳史                            |
| 禁煙外来(午後・予約制)     |             |             |  |                        | 金子 武生                                 |                              |  |
| 内 科・腎 臓 内 科      |             |             |  | 坂井 尚二                  | 内田 裕士(※)(第1・第3・第5)<br>北村 博雅(※)(第2・第4) | 坂井 尚二<br>吉村 潤子(※)(午後)        | 前田 大登(※)                               |
| 内 科・血 液 内 科      |             |             |  | 久保 安孝                  |                                       | 久保 安孝                        |  |
| 内 科<br>リウマチ膠原病内科 |             |             | 大田 俊一郎<br>甲斐 達也(※)(午前)                   | 大田 俊一郎<br>(地域連携室 紹介のみ) | 大田 俊一郎<br>真弓 武仁(※)(午後 予約のみ)           | 福元 遼(※)(午前)                  | 大田 俊一郎                                 |
| 糖尿病内分泌代謝内科(午前中)  |             |             |  | 伊奈 雄二郎<br>(糖尿病内科のみ)    | 伊奈 雄二郎<br>(午前 糖尿病内科のみ)                | 伊奈 雄二郎<br>(糖尿病内科のみ)          |  |
| 神経内科(午前中・予約制)    |             |             |  |                        | 本田 真也(※)                              |                              |  |
| 精 神 科            |             |             |  |                        | 原 正吾(※)                               |                              |  |
| 心 臓 血 管 外 科      |             |             |  | 上野 安孝／松山 翔             |                                       | 上野 安孝／栗栖 和宏                  |  |
| 外 科              | 午 前         |             | 石光 寿幸／宮竹 英志<br>川地 眸                      | 石光 寿幸<br>中原 千尋         | 大谷 和広<br>宮竹 英志                        | 田村 徹郎                        | 石光 寿幸<br>大谷 和広                         |
|                  | 午 後         |             | 院長外来(院外紹介)／宮竹 英志<br>乳腺外来 川地 眸(地域連携室紹介のみ) | 乳腺外来 石光 寿幸<br>中原 千尋    | 大谷 和広                                 | ストーマ外来(第2・第4)<br>田村 徹郎       | 乳腺外来 石光 寿幸<br>大谷 和広<br>ストーマ外来(新患)第2・第4 |
|                  |             |             | 呼吸器・感染症外来(呼吸器外科)                         | 吉田 順一(要相談)             | 吉田 順一(要相談)                            | 吉田 順一(要相談)                   | 吉田 順一                                  |
| 呼吸器腫瘍センター(呼吸器外科) |             |             |  | 井上 政昭                  |                                       | 井上 政昭／橋本 鉄平                  | 井上 政昭(予約のみ)<br>名部 裕介                   |
| 脳 神 経 外 科        |             |             | 中村 隆治／尾中 貞夫                              | 中村 隆治／桶谷 英司            | 中村 隆治／尾中 貞夫                           |                              | 中村 隆治／尾中 貞夫<br>桶谷 英司(午後)               |
| 整 形 外 科          | 再 診         |             | 大崎 祐一郎／木戸 麻理子                            | 太田 浩二／井上 逸人            | 山下 彰久(午前)<br>江崎 克樹                    | 原田 岳／橋川 和弘                   | 渡邊 哲也／岸川 準<br>白澤 建藏(※)                 |
|                  | 新 患         |             | 太田 浩二                                    | 渡邊 哲也<br>江崎 克樹         | 山下 彰久(午後)<br>原田 岳／岸川 準                | 山下 彰久(午前)<br>大崎 祐一郎          | 橋川 和弘<br>白澤 建藏(※)(午前)                  |
| 産 婦 人 科          | 一 診(初 診)    |             | 原 宏二                                     | 藤井 央法                  | 吉弘 悟                                  | 藤井 央法                        | 吉弘 悟                                   |
|                  | 二 診(予約のみ)   |             | 藤井 央法                                    | 吉弘 悟                   | 藤井 央法                                 | 吉弘 悟                         | 原 宏二                                   |
| 眼 科              |             |             | 石村 良嗣(午前中)                               | 石村 良嗣(午前中)             | 石村 良嗣(午前中)                            | 石村 良嗣(午前中)<br>ロービジョン外来(第4午後) | 石村 良嗣(午前中)                             |
| 放 射 線 診 断 科      |             |             |  | 山砥 茂也                  |                                       |                              |  |
| 放 射 線 治 療 科      |             |             | 有賀 美佐子                                   | 有賀 美佐子                 | 有賀 美佐子                                | 有賀 美佐子(午前のみ)                 | 有賀 美佐子                                 |
| 小 児 科            | 午 前         | 小 児 科       |  |                        |                                       |                              |  |
|                  | 予 約 制       | 予 約 制       |  | 河野 祥二(※)               |                                       |                              |  |
|                  | 心 身 症       | 心 身 症       |  |                        |                                       | 大賀 由紀(※)(不定期)                |  |
|                  | 健 診・予 防 接 種 | 健 診・予 防 接 種 |  | 河野 祥二(※)               |                                       |                              |  |
| 小 児 科            | 午 後         | 慢 性 疾 患     |  | 河野 祥二(※)               | 河野 祥二(※)                              |                              |  |
|                  | 予 約 制       | 心 身 症       |  |                        |                                       | 大賀 由紀(※)(不定期)                |  |
|                  | 神 経         | 神 経         |  |                        | 綿野 友美(※)(不定期)                         |                              |  |
|                  | 外 科         | 外 科         |  |                        | 亀井 一輝／九大派遣医師(※)                       | 中村 晶俊(※)(第2・第4午後)            |  |
| 産 婦 人 科          | 午 前(一般外来)   |             | 前田 博敬(第1・第3・第5)<br>川崎 憲欣(※)(第2・第4)       | 前田 博敬                  | 前田 博敬                                 | 前田 博敬                        |  |
|                  | 午 後(更年期外来)  |             |  | 前田 博敬(予約のみ)            |                                       |                              |  |
| 疼 痛 外 来          | 午 前         |             | 藤原 義樹                                    |                        | 藤原 義樹                                 |                              | 藤原 義樹                                  |
|                  | 午 後         |             |  |                        |                                       |                              | 門脇 史宜(※)                               |
| 皮 膚 科            |             |             | 内田 寛<br>午後の外来は13～14時受付                   | 内田 寛                   | 内田 寛<br>午後の外来は13～14時受付                | 内田 寛<br>午後：手術                | 内田 寛<br>午後の外来は13～14時受付                 |
| 耳 鼻 咽 喉 科        |             |             | 平 俊明<br>伊藤 彩(※)                          | 平 俊明<br>木田 裕太郎         | 平 俊明<br>伊藤 彩(※)                       | 平 俊明<br>木田 裕太郎               | 平 俊明<br>木田 裕太郎                         |
| 歯 科・歯 科 口 腔 外 科  |             |             | 上原 雅隆<br>細井 俊輔                           | 上原 雅隆／細井 俊輔<br>長畑 佐和子  | 上原 雅隆／細井 俊輔<br>入学 陽一(※)(予約のみ)         | 上原 雅隆／細井 俊輔<br>長畑 佐和子        | 上原 雅隆<br>細井 俊輔                         |
| 緩 和 ケ ア 外 来      |             |             |  | 牧野 一郎(午前中)(予約制)        |                                       | 関 千尋(午前中)(予約制)               |  |
| 救 急 科(午前・午後)     |             |             | 中原 千尋                                    | 尾中 貞夫                  | 中原 千尋                                 | 中原 千尋／尾中 貞夫                  | 中原 千尋                                  |

◆糖尿病教室(要予約：内科外来にお問い合わせください。)

◆ペースメーカー外来(内科外来：要予約) 毎月第3月曜日13:00～15:00(第3月曜日が休日の場合は第4月曜日)

◆ロービジョン外来(眼科外来：要予約) 視覚に障害があるため生活に何らかの支障を来している方への支援

◆整形外科は再診・新患ともに完全予約制です。急患はご相談ください。

病院の最新情報は  
こちらから



地方独立行政法人

下関市立市民病院  
SHIMONOSEKI CITY HOSPITAL

〒750-8520 下関市向洋町一丁目13番1号

TEL:083-231-4111(代表) FAX:083-224-3838

ホームページアドレス <https://shimonosekicity-hosp.jp/>

地域連携室(紹介予約) 専用TEL:083-224-3860 専用FAX:083-224-3861



禁煙外来を行っています。当院は敷地内禁煙です。ご協力をお願いします。